

授業科目 コード	B3-4	授業科目名	知識社会論			担当教員名	にしやんた
科目区分		配当年次	実施学期	単位	曜日・時間	開設学科・専攻・コース	
専門科目		選択科目	2	前期	2	時間割 参照	放送・メディア映像学科
<b>授業のテーマ・概要</b>							
<p>ポスト資本主義社会においては資本や労働以上に資産としての「知識」に対する評価は高い。21世紀は「知識社会」であると言われるなか、この講義では様々な分野での知識の活用について学びます。</p>							
<b>授業の目的・到達目標</b>							
<p>社会が知識化へと変容する現代について学び、具体的に企業活動、政治や教育などのさまざまな分野での知識活用について理解を深めます。</p>							
<b>授業内容・授業スケジュール</b>							
回数	項目	内容（予復習指示等を含む）				使用資料（プリント等）	
1	ガイダンス	講義の概略と進め方について					
2	知識社会とは何か	ポスト資本主義社会としての知識社会					
3	未来を読む	継続時代が終え、迎える断絶の時代に向けて					
4	資本と労働の未来	知識社会の資本と労働の役割の変化				必要に応じて随時	
5	多元社会の時代	組織社会の出現とその期待について				プリント配布	
6	組織の社会的責任	ポスト資本主義社会の原則について					
7	未来企業	生き残る企業の条件					
8	日本的経営の未来	日本型ネットワークはどうか！？					
9	知識社会の政治	国民国家とメガステイト					
10	国民国家の未来	リージョナリズムとトライバリズムの回帰？					
11	知識社会と教育	知識社会の時代の教育改革について					
12	知識の経済学	主役としての知識経済					
13	問われる知識	知識ある者の責任と知識の未来					
14	日本の未来	ネクスト・ソサエティと日本					
	(試験)	講義の概略と進め方について					
<b>履修上の注意・関連科目等</b>							
<p>授業への積極的な参加を求める。講義中の私語、携帯電話の使用及び寝るなどの行為は禁止する。発見した場合は退室させ、以降の受講は認めない。遅刻は、出席と認めない。</p>							
<b>試験と評価</b>							
項目	内容等					評価割合	
小テスト	<input checked="" type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し					10 %	
レポート	<input checked="" type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し					40 %	
試験						%	
その他（出席 状況等）	出席と積極的な授業参加を重視する。					50 %	
<b>教科書・参考書及び辞典等</b>							
[テキスト] 随時プリント配布 [参考書・その他] なし							
<b>オフィス・アワー</b> ※別紙オフィスアワーの一覧を参照してください。							
<b>研究室の場所・学内電話番号</b>				<b>電子メールのアドレス</b>			